

明倫新聞

発行：「学校を元気に」の新聞部
石川県立野々市
明倫高等学校
野々市市下林3-309

人生とは出会いであり、その招待は二度と繰り返されることはない。
ハンス・カロッサ

紫陽花の色透き通る

雨雫



しく過ごすことができている。

山森啓弘先生



①情報②県立工業③新しいことをやってみること。2年前はドローン、4年前は車の修理、6年前は壊れた原チャを直してみました。今年は何しよう？

谷口圭史先生



①地歴公民②小松市立③スポーツ観戦④お互いに明倫でよかったと思えるように頑張りましょう。お手柔らかによろしくお願いします。

谷村朋子先生



①理科②金沢桜丘③スノーピーのゲーム④明倫高校で自らを高められるようお互いに頑張りましょう。

半浦正文事務長



①事務②石川県立ろう学校③スポーツ観戦④各々の高校生活に悔いの残らないようすべてに全力を尽くしてください。

12人の先生が着任

心機一転 新たな歴史刻む

野々市明倫高校に4月、新任の先生12人が着任した。新聞部はアンケートを実施。コロナ禍で学校再開が6月からという特別な年になったが、これからともに明倫高校の歴史を築く先生方を紹介する。

質問内容は左の通り。

- ①担当教科
- ②前任校
- ③好きなこと・もの
- ④明倫生へのコメント

室田昌一副校長



①理科②小松③車の運転が好きです。先生方の中で多分最も小さい自動車に乗っています。旧いですが、気に入っているので大切に

加藤樹先生



乗り続けたいと思っています。④16年ぶりの明倫高校ですが、明るく素直な生徒が多く楽しく毎日が過ごせています。

吉本達治主幹教諭



①数学②小松明峰③ウォーキング(知らない街を歩くのが好きです)④早く慣れて、みんなの力になれるように頑張ります!!

橋本晃子先生



んの成長をサポートできるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

安井健一先生



①英語②金沢錦丘③ドライブ④気持ちのこもった挨拶が自然に見える明倫生をたくさん見つけたいです。

- ①英語②寺井③木を

岡村武志先生



使って工作すること。プランター、机、イス、小屋などを作ったりしています。④学習や部活動をするのに整った環境の中で、自分の可能性を大きく広げていってください。

西村早苗先生



④世の中のほしいものは、あきらめずにトライするかぎりどうにかあります。タフにいきましょう!

二口佑貴先生



①数学②金沢伏見③サッカー、ゲーム、カレー、ラーメン④皆さんの素直で明るい人柄のおかげで、毎日を楽

雨が降る日だから、できること。

梅雨時。「あつ、今日も雨か。」なんて、朝から雨が降っているのを、窓から見ながら思ったことはあるだろうか。きつとほとんどの人があると答えるだろう。勿論、私も何度か思ったことがある。

しかし、雨がよく降る梅雨だからこそ、感じられない楽しみや風

情というものがあるのではないだろうか。ここでは、雨の日だからこそできる、ちょっとした

した気晴らしの仕方を紹介しよう。▼それは、いつもと違う事を

してみるということだ。これは、「雨の日だからできない」ではなく、「雨の日だから

できる」という考えで、楽しむことにより、楽しくなるだろう。一

つの例が、雨の日に散歩をしてみる、ということである。▼この時期になると、アジサイ

の上に乘るカタツムリや、葉っぱの影から小さく顔を覗かせるアマ

ガエル、空にかかる美しい虹などがよく見られる。こうした雨の日

に現れる、小さな住人達を探しに冒険へ出てみるのはどうだろうか。▼このように、雨の日

だからこそできる楽しみを見つけて、貴方も今日から新しい一歩を踏み出してはどうか。(時)

み出してはどうか。(時)